

令和6年8月15日

ご協力病院・施設 御中

一般社団法人  
日本災害リハビリテーション支援協会  
代表 栗原 正紀  
(公印省略)

## 現地派遣チームご協力のお礼

謹啓

晩夏の候、貴院・施設におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

早いもので、1月1日の能登半島震災から本日で7.5カ月となりました。

本会の業務も災害発生時という臨戦体制から平時に向けての活動にやっと動けるようになり、3月31日までに、ご協力・ご支援いただきました現地派遣チームの皆様や現地ロジとして石川本部での調整業務にご協力いただいた皆様に対する石川県からの費用弁済金は、7月31日をもって配賦完了したとの報告も事務局から伺っております。ただ、石川県内については未了となっております。こちらは石川 JRAT で鋭意作業中です。

今回の石川県への派遣は、大規模ということでは、直近の事例での熊本地震以上の規模となりました。支援チーム数 966 チーム。現地派遣者 3,228 人。石川本部ロジ 1,901 人（延べ人数ですが）のご支援・ご協力がありました。人的のみならず、資金の立て替えもご協力を賜り本当にありがとうございました。

さて、皆様のご協力、そして現地で頑張っていたいただいたチーム員の皆様の実績によって、国においても JRAT 活動の重要性を認識され、6月28日に国の防災会議において「防災基本計画」に「国および都道府県は災害に対して JRAT と連携して支援にあたる」ことが明記されました。これからは、本格的に災害救助法などの関連法令の改定がなされていくことを見守っていく必要があります。

また私ども自身も地域 JRAT も含めての体制強化や期待される活動のための種々の課題を乗り越えていくことが求められていますので、本会の活動に関しまして皆様のご支援や活動へのご助言・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴院・施設のこれからの益々のご発展を祈念してお礼とさせていただきます。

謹白

# 感謝状

兵庫県立リハビリテーション中央病院

令和6年能登半島地震に対して、貴院より派遣いただいた JRAT 隊員の皆様には、冬期の厳しい環境の中、避難所における生活不活発発病の予防等、被災者への支援に多大なご尽力をいただきました。

平素から地域医療・介護を支えていただいているところ、今般の大規模災害において、JRAT 隊員の皆様が被災者と被災地への支援にご貢献いただけたことは、ひとえに貴院のご協力の賜物であります。

ここに感謝状を贈り、深く感謝の意を表します。

令和6年 7月 1日

厚生労働省

老健局長 間 隆一郎

兵庫県 神戸マリンナーズ厚生会 ポートアイランド病院  
 兵庫県 医療法人社団和敬会 みきやまりハビリテーション病院  
 兵庫県 医療法人智聖会 安藤病院  
 兵庫県 独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院  
 兵庫県 公立神崎総合病院  
 兵庫県 医療法人 双葉会 江井島病院  
 兵庫県 地域医療支援病院 三田市民病院  
 兵庫県 社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院  
 兵庫県 神戸リハビリテーションセンター衛生専門学校  
 兵庫県 独立行政法人神戸市民機構 神戸市立医療センター 中央市民病院  
 兵庫県 神戸市立青陽須磨支援学校  
 兵庫県 神戸総合医療専門学校  
 兵庫県 社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷訪問看護ステーション宝塚  
 兵庫県 社会医療法人甲友会 西宮協立リハビリテーション病院  
 兵庫県 総合リハ訪問看護ステーション  
 兵庫県 有限会社 フジモト 板宿ケアプランセンター  
 兵庫県 兵庫医科大学 ささやま医療センター  
 兵庫県 兵庫立はりま姫路総合医療センター  
 兵庫県 兵庫立リハビリテーションセンター中央病院  
 兵庫県 医療法人尚和会 宝塚リハビリテーションセンター病院  
 兵庫県 医療法人明倫会 本山リハビリテーションセンター病院  
 兵庫県 明石市立明石養護学校